

日本大学歯学部
保存学教室修復学講座宮崎 真至
教授

今回のアイテム

スポファデンタルスーパーコア／マイクロハイブリッドコンポジットレジン
プレミス
ナノ・ハイブリッドコンポジットレジン

オプチボンドオールインワン／
一液性セルフエッヂボンディング

「コンポジットレジン修復の魅力

スポファデンタルスーパーコア／マイクロハイブリッドコンポジットレジン
オプチボンドオールインワン／一液性セルフエッヂボンディング

最近、審美性を獲得するためのコンポジットレジンの充填技術が臨床の話題のひとつになっている。

その要因として、確実な歯質接着性の獲得と、優れた審美性を発揮する事を可能とするコンポジットレジンの存在

が挙げられる。

欠損部を『埋める』充填から、審美性を『創造する』歯冠修復へのステップアップが現実のものとなつた。

コンポジットレジンの選択で重要なのは、充填操作時のペーストの操作性と、硬化後の色調

適合性であろう。

填塞感、形態の付与が容易なペーストと共に、光の拡散性に優れたレジンは、審美修復には欠かせないものである。

勿論、ライナーとしてはフロアブルレジンを用いる事が多いため、明度をコントロールする必

要がある症例では、透明性の異なるレジンペーストを積層することも有効である。

しかし、充填操作は複雑にすればいいというのもではなく、術者自身がいつも同じ術式で行う事を心掛ければ比較的短時間に良好な結果

を得る事ができるはずである。

コンポジットレジン充填を楽しむ、その心がまずもって大切ではな

いだろうか。



臼歯部へも白い歯を—「コンポジットレジンだからここまでできる審美修復

プレミス／nano・ハイブリッドコンポジットレジン
オプチボンドオールインワン／一液性セルフエッヂボンディング

歯質接着システムには、安定した接着強さを示すと共にステップ数が少なくチエアタイムを短縮する方向にある。この流れは接着性をある程度犠牲にして進められたと思われる方も居るかも知れないが、オプチボンドオールイ

ンワンは従来の2ステップシステムに負けない接着強さを示す製品である。

また、この接着性の高さが示されているからこそ、コンポジットレジン修復を安心して行う事ができるのである。

コンポジットレジン

は様々な改良によって臨床のあらゆる局面で使用できる特性を発揮できるようになつた。

勿論、その背景には、歯質接着性の向上は欠かせない。

更に、この修復材を用いれば患者が望む審美性という要求に応える

事が可能となるのである。

プレミスの有する優れた色調再現性と共に形態付与が容易なペースト性状は、特に臼歯部修復においては解剖学的形態の回復という目的を支援するそのような性質である。

このようなペーストの容易な操作性は、勿論、前歯部における審美的外形を得る為にも要臨床要求を具現化した修復システムが、オプチボンドオールインワンとプレミスのコンビネーションといえる。

プレミスを用いた臼歯部の充填

